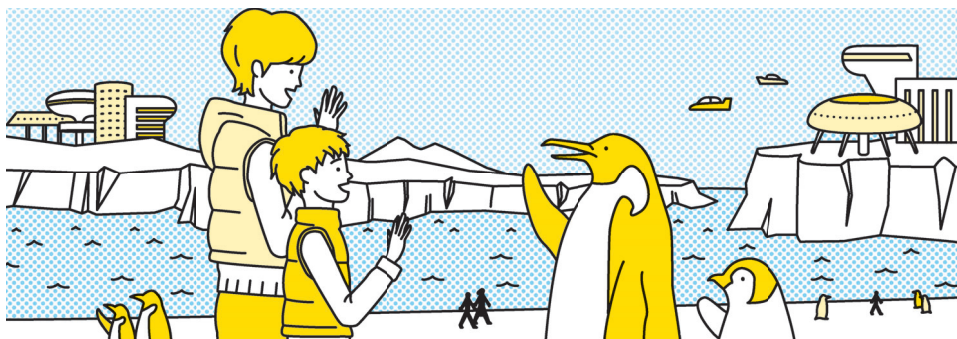


物質と生命の 根源が理解され、 持続可能な社会が実現する

素粒子レベルで物質と生命進化過程の解明が進み、地球全体をより理解できるようになることで、人類を含む生命はさらに進化し、現代をはるかに凌ぐ科学・技術をつくりだす。

そして地底・深海・南極・空中・宇宙などあらゆる環境に進出しそれぞれの場所で生活することが可能になる。また、活動範囲が飛躍的に拡大することで、多様な場所での食料生産、資源採掘が可能になるため、食料問題、資源枯渇問題が解決される。



変化のポイント
(これまで)

地球の部分的な
理解にとどまった、
非持続的社會

変化のポイント
(これから)

地球の網羅的な
理解を通じた、
全体最適な持続型社会

技術的・
社会的な課題
(研究課題を含む)

- 素粒子レベルでの、物質と人類・生命進化の解明。
- 人が生命の進化に関わることについての科学技術倫理。
- 極限環境下で必要な高強度材料などの開発。
- 素粒子レベルでの精度の高い測定技術や解析技術の開発。

大学に期待
される役割
(研究以外)

- 地球と生命を関連付けた学問を振興するとともに、多様な専門家が集まって生態系の理解を深める活動を持続的に行う。
- 進化すべき方向性の明示。
- 技術に対する、抑制の仕組み作りや教育。